

平成 27 年 12 月

財政のあらまし

平成 26 年度決算の概要

平成 27 年度上半期の財政運営の状況

平成 27 年度上半期の公営企業の業務の状況

ま え が き

大阪府の財政事情につきましては、毎年6月と12月にそのあらましを公表しており、今回は、平成26年度決算の概要と平成27年4月1日から9月30日までの期間における財政運営の状況を中心に公表します。

まず、平成26年度一般会計決算では、職員の給与減額措置のカット率縮小などによる人件費の増などにより歳出が増えたものの、税制改正などもあり府税収入等が増加したことから、実質収支は39億円となり、7年連続で黒字を維持しました。

次に、平成27年度当初予算では、これまでの改革の取組みを継承・発展させ、“大阪の再生”の実現を目指すため、財政運営基本条例や「行財政改革推進プラン（案）」、「府政運営の基本方針2015」を踏まえ、徹底した「選択と集中」による施策の重点化を図りました。

しかし、社会保障経費や公債費などの義務的な経費が増えており今後も増大する見込みであるなど、大阪府の財政は引き続き非常に厳しい環境にあります。こうした状況の中であって、「政策創造」、「統治機構改革」、「行財政改革」を府政運営の基本的な柱に、「豊かな大阪」を実現し、東西二極の一極として世界の中で存在感を発揮する都市・大阪をめざしていくためには、財政規律を堅持しつつも、府政の喫緊の課題に的確に対応していく必要があります。

府民の皆様におかれましては、大阪府の厳しい財政の実情についてご理解をいただきますとともに、府政の推進に一層のご協力をお願いいたします。

平成27年12月

大阪府知事 松 井 一 郎

目 次

平成 26 年度決算の概要	1
あらし	1
決算にみる府の財政構造	2
一般会計	3
歳入	4
歳出	7
特別会計	10
翌年度繰越額	11
繰越明許費	11
事故繰越し	11
平成 26 年度決算に基づく健全化判断比率等について	12
平成 26 年度公営企業会計決算の概要	19
平成 27 年度上半期の財政運営の状況	23
あらし	23
一般会計	24
予算の推移	24
予算の執行状況	25
特別会計	28
予算の推移	28
予算の執行状況	28
府民の負担の状況	29
府有財産、府債及び一時借入金	30
府有財産	30
府債	31
一時借入金	31
平成 27 年度上半期の公営企業の業務の状況	32
大阪府まちづくり促進事業	32
大阪府中央卸売市場事業	34
<hr/>	
平成 26 年度 財務諸表	36
各会計合算財務諸表	37
全会計財務諸表	52
連結財務諸表	61
<hr/>	
付表	78
<hr/>	
用語の解説	89
<hr/>	

※本冊子中に掲載している表、グラフ、図中の数値については、単位未満は四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計等とが一致しない場合がある。